

院内BLS研修会 (コメディカル・事務職・看護補助者対象)

2025年7月10日に広島総合病院の救急認定看護師の竹野香織主任を外部講師に招き、「院内BLS(一時救命処置)研修会」を開催しました。研修目的は、「院内急変応対システム(当院ではハリーコール)を適切に起動させ、迅速に救命処置が実施できる」ことです。今回の研修は、医師・看護師以外のスタッフを対象に約70名の参加がありました。1時間で30分1コースで講義・実技訓練とタイトなスケジュールでしたが、1ブース7~8名で発見者・応援者と役割を交替し、AED持参・ハリーコールの連絡・胸骨圧迫(心臓マッサージ)を実施してきました。

各ブースでは医療安全対策チームメンバーが進行役を務め、全員が実技体験をできるようにすすめていき、講師が各ブースにアドバイスに入り胸骨圧迫の方法など詳しく説明されました。参加者の中には、胸骨圧迫は初めてという方も多く、「力がいる、あんなに押さえて大丈夫なのか」という声も聞かれました。また、研修参加後は、「AEDの取り扱いを聞いて、もし今後使用することがあれば、有効活用できればいいと思う。また、応援の呼び出しについて勉強になった」などの感想もありました。

参加者は、万が一倒れている人を見つけた場合には、声をかけて、反応を確認して、応援を呼ぶ、という一連の流れはイメージがついたのではないかと思われます。

今後も定期的に研修会を開催していく、職員全体で一時救命処置のスキルの向上に努めていきたいと考えております。

医療安全管理室 中野直美




やさしい心で
良質な医療を

JA吉田総合病院

発行/広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院
〒731-0595 広島県安芸高田市吉田町吉田3666
Tel.0826-42-0636 Fax.0826-47-0007
2025年(令和7年)11月発行
<https://yoshida-gene-hospi.jp>

秋号

vol.83

あなたらしく生きることを 支える「緩和ケア」

緩和ケア認定看護師 竹田恵美



「緩和ケア」という言葉を聞いたことがありますか？日本では、がんで亡くなる人が年間約37万人といわれ、男性の約2人に1人、女性の約3人に1人が、生涯で一度はがんに罹患すると推計されています。「緩和ケア」という言葉を聞くと、終わりの時の特別なケアだと思われる方も多いかもしれません。でも本当は、がんと診断された時から、病気や治療にともなう「からだのつらさ」や「こころの不安」そして「ご家族の悩み」に寄り添い、少しでも「治すこと」だけでなく「つらさを和らげること」「その人らしく生きること」を支え、からだ・こころ・生活のすべてを包括的に考える医療です。

つらさを和らげることで、少しでも穏やかに、そして前向きに過ごせるよう支えます。

当院には、緩和ケアチームがあります。医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなど様々な職種が協力し活動しています。それぞれの専門性を活かし、患者さんとご家族の心と体、そして生活を支えることを目指しています。「痛みがつらい」「眠れない」「食欲がない」などの体の症状だけでなく、「気持ちが落ち込みやすい」「これから的生活が不安」「家族がどう支えたらよいのか分からない」…そんな思いや悩みを、一緒に考え、支えていくのが緩和ケアチームの役割です。

チームの主な活動内容

- ・身体のつらさ(痛み、息苦しさ、吐き気、だるさなど)の緩和
- ・不安や気分の落ち込みなど、心のケア
- ・ご家族へのサポートや相談支援
- ・医療スタッフへの助言やサポート
- ・チーム内の勉強会

患者さんが少しでも穏やかに過ごせるよう、チーム一同で支えます。

からだのつらさ、こころの不安、生活の悩み…

緩和ケアは、そうした日々に寄り添い、あなたの“生きる”を支える医療です。

ひとりで抱え込まず、どうぞお気軽に、主治医や看護師、このマークのバッジを着けている緩和ケアチームにご相談ください。



正職員・パート

スキルを活かして
一緒にやりがいのある仕事を♪

吉田総合病院

看護師さん募集

勤務時間

▽ 相談に応じます ▽

日勤	8:30 ~ 17:00
夜勤(病棟)	16:30 ~ 1:00 0:30 ~ 9:00
夜勤(外来)	16:45 ~ 8:45

待遇他

- ・通勤手当支給
- ・賞与(年2回)
- ・年次有給休暇
- ・年間休日122日(R5年度実績)
- ・職員駐車場
- ・看護師寮(5年間家賃無料)
- ・その他 慶弔見舞 など

お問い合わせ

▽ ご不明な点はお気軽に
お問い合わせください ▽

TEL 0826-42-0636

〒731-0595
安芸高田市吉田町吉田3666
吉田総合病院 人事課

許可病床数 255床

・一般病床	111床
・地域包括ケア	98床
・療養病床	46床

・救急告示病院
・労災指定病院
・へき地医療拠点病院
・居宅介護支援事業所

・在宅介護支援センター
・日本医療機能評価機構認定病院
(3rdG:Ver2.0)

求人案内の詳細は
こちらから▼

広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院

新任のご挨拶

事業局長 寺岡 康治郎



令和7年8月1日より事業局長を拝命しました寺岡と申します。

当院は地域の皆様に支えられ、この地で開院82周年を迎えました。また今年は戦後80年の節目の年です。当院には昭和20年8月6日の原爆投下後に多くの被災者を受け入れたことを記す日誌が残されており大切に保存しております。当時のことを伝え聞いておられる方も居られるのではないかでしょうか。

さて令和の世となり、我が国は更なる少子高齢化社会へと進んでおります。安芸高田市においては高齢化率40%を超える状況です。当院では安芸高田市医師会の先生方のご協力も得て休日夜間診療や救急診療を担っておりますが、70歳～80歳代の軽症～中等症の傷病患者を多く受け入れており、これからも皆様が地域で安心して暮らせるよう役割を果たして参りたいと考えております。

一方、新聞等での報道にもありますように多くの病院では医療収益の減少ならびに物価高騰の影響などにより大変厳しい経営状況が続いており、病院関係者は経営改善に繋がる令和8年春の診療報酬改定の動向を大いに注目しています。当院も同様に厳しい経営を強いられておりますが安芸高田市の理解・協力もあって様々なご支援を頂いております。今年度は市内で働く看護師さんの奨学金返済の補助制度を新設していただきました。当制度により当院も看護師確保の一助となっており、市関係者の皆様には改めて感謝申し上げます。

当院においても持続可能な病院を目指して様々な取り組みを進めておりますので、引き続き皆さま方のご理解・協力のほどよろしくお願いいたします。

「巻き爪マイスター®」による巻き爪矯正治療をはじめました

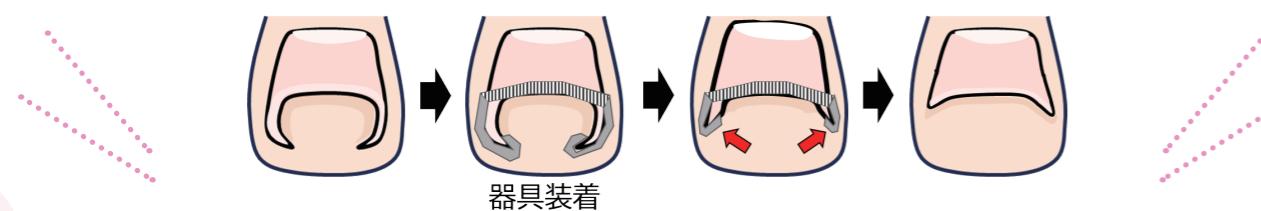
皮膚科 副部長 廣瀬 佳和

巻き爪は爪の端が内側に巻いた変形であり、先のとがった靴による圧迫や、下肢麻痺などで長期間歩いていないことが原因で生じます。変形した爪が皮膚に食い込むことで、痛みが生じ、放置しておくと炎症や化膿を起こして赤く腫れたり、膿が出たりします。

巻き爪の治療にはテーピングや部分抜爪術などがありますが、比較的簡便で効果的な方法として矯正器具を用いた治療があり、当院では「巻き爪マイスター®」を用いた診療を行っております。

巻き爪の矯正治療は「自由診療」であり、全額自己負担(参考費用:初診時は16,500円、再診時は1,000円)となります。診療は水曜日の午後に行っております。事前予約制のため治療を希望される場合は皮膚科受付までお問い合わせください。なお、爪水虫や爪囲炎(爪の周りの炎症、化膿)などがあると矯正治療ができない場合がありますので、まずは外来でお気軽にご相談ください。

問い合わせ先：皮膚科窓口または電話 0826-42-0636(平日14:00～16:30)



脳ドック検診のご案内

脳ドック検診は、脳血管疾患（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血、脳腫瘍など）に関連する病気を予防・早期発見・早期治療につなげることを目的とする検査です。

検査方法	料金	
	脳ドック単独検査	脳ドックオプション検査
MRI・MRA 検査	39,600円	※27,500円



※コースのオプション料金となります。(人間ドック・生活習慣病健診)

※安芸高田市に住所を有しており、当該年度において40歳以上の方は安芸高田市から10,000円の助成があります。但し、事業主等から脳ドック検診に要する費用の助成を受けた方、保険診療で検査を受けた方は対象外となります。

12月以降まだ検査枠がございますのでお問い合わせください。

人間ドックのお申し込みも随時受け付けています

胸部レントゲン、心電図、腹部エコー検査、胃検査(胃カメラまたはバリウム)、血液検査等が含まれます。
(※安芸高田市の助成を受ける場合、受診できる期間が決まっています。)

ご希望者には、脳ドックや肺CT、乳がん検診や子宮がん検診も同日に受けられます。

ご加入の健康保険組合の助成が受けられる場合があります。お問い合わせください。
※ご加入の健康保険組合の助成に関して、今年度は締め切っている場合があります。
毎年、年度終わり又は年度初めに各健康保険組合から募集等があります。その機会にぜひ、JA吉田総合病院をお選びいただきお申し込みください。その他、お気軽にJA吉田総合病院健康管理センターへお問い合わせください。

お申込み問い合わせ JA吉田総合病院 健康管理センター直通

☎ 0826-42-5372